

とちぎ夢大地応援団（11月18日実施）

～日光市文挾地区「ため池及びその周辺的环境整備活動」～

日光例幣使街道沿いにある文挾地区において、11月18日、「文挾ため池ふれあいの里づくり協議会」が主催する、夢大地応援団活動が行われました。文挾地区は緑豊かな田園と新興住宅街が混在していますが、その一角にため池があり、260種類もの貴重な植物や生き物が生息し、日光市の公園として整備されています。

この公園を地域ぐるみで保全しようと、地元住民らが「文挾ため池ふれあいの里づくり協議会」を組織し、活動を展開しています。その一環として、6年ほど前から、夢大地応援団を積極的に受け入れています。この日は県内各地の夢大地応援団員を始め、NPO 法人ナルク会員ら17名が応援に駆け、また関係指導機関から5名、更には地元自治会から68名の参加があり、総勢90名の参加となりました。

午前9時に開会式を行った後、ため池周辺の草刈り、ため池にたまった泥の除去、菜の花の種まきなどを行いました。特に、泥の除去は例年のことながら大変な作業で、水中にたまった泥をスコップで掘りあげ、これを手製の舟に載せ、ロープを使って下流へ運搬するというもので、10数人がこの作業に従事しました。また、約30aの広い休耕田に菜の花の種を播きました。

昼食時には、地元婦人会の皆さんが用意してくれたおにぎりや豚汁、こんにゃくが振る舞われ、また地元郷土史家である藤井さんから、近くを流れる二宮堀について講話がありました。その後、参加者と地元自治会との交流会が行われ、参加者から当日の感想や意見が述べられました。





文挾ため池



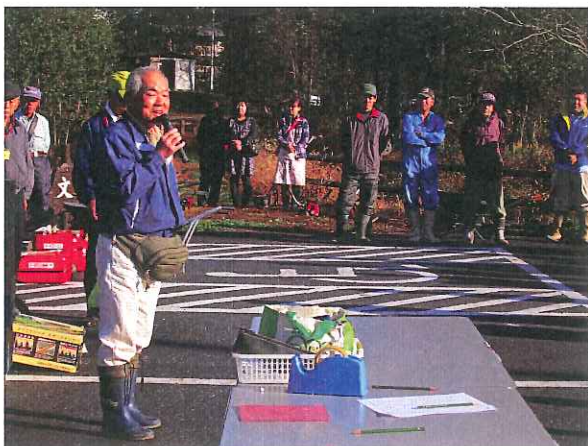
歓迎の看板



今野会長あいさつ



参加者の皆さん



参加者代表あいさつ



役員の紹介と日程説明



水路の雑草除去と草刈り



ため池周辺の草刈り



ため池の泥さらいと運搬に奮闘



共同作業で溝切り



個人で溝切り



溝に菜の花の種まき



婦人会の皆さんが食事を準備



順序よく配膳



輪になって楽しく昼食



本日のメニュー



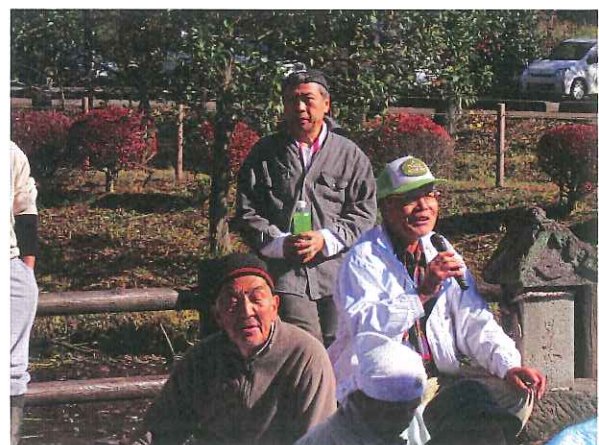
藤井さんの講話



講話を熱心に拝聴



参加者のから感謝の言葉や感想が続々と





食事を用意してくれた婦人会の皆さん



文換で来年もまた、元気で会いましょう